

チームこほく

令和2年12月 8 号

歯科・口腔外科

歯を抜けたままにしておくと起こる

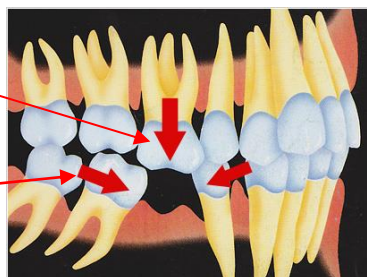
10の困ったこと

歯周病や虫歯で歯が抜けてしまっても、1本無いくらいでは食べるときにそれほど不自由はしないため、そのままにしている方も多いのではないのでしょうか？

しかし、歯は1本無いだけでもバランスを崩し、そのうち2本3本4本と抜けていくと見た目やかみ合わせはもちろん、身体にも影響が出てしまう可能性があるのです

① 抜けた歯と咬み合っていた歯が伸び出てくる
可能性があります

② 抜けた歯の両隣の歯が移動したり傾いたり
するので、咬み合わせが悪くなります



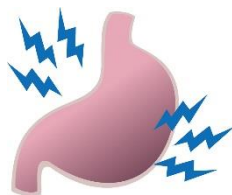
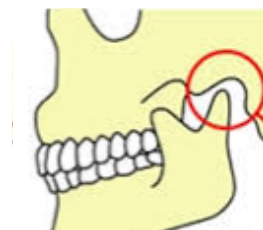
③ 咬み合わせが悪くなり、咬むたびに顎がずれることから、
顎関節症を引き起こします

④ 歯の隙間から空気が抜けて、会話がしにくくなります

⑤ 咬む力が衰えるために顔の筋力が低下します。しわやたるみが増えるだけでなく、ほほが下がるため老け顔になります

⑥ 残りの歯に余分な負担がかかり、
健康な歯を失うきっかけとなります

⑦ 食べ物をよく咬み砕くことができないため、
胃腸に負担がかかります



裏へ続きます

- ⑧ 食べられるものが少なくなり、**栄養が偏り**ます
- ⑨ 咬むことによる脳への刺激が低下し、**認知症**の原因となります
- ⑩ 咬み合わす力が低下するため足腰に力が入らず、高齢者では**寝たきり**の原因となります

歯が抜けたまま放置している方は、早急に治療をはじめましょう。

しかし、最も大事なことは歯が抜けないように予防することです！

下の歯周病チェックで当てはまる項目が一つでもあれば、歯科受診をお勧めします

歯周病チェック

0個

今のところ問題ありません。年に1~2回の検診で健康を保ちましょう。

1~3個

歯肉炎の可能性があります。歯の磨き方を見直しましょう。

4~6個

歯周炎の可能性があります。放置せず歯科で検査しましょう。

7~9個

歯周病がかなり進行している可能性があります。適切な治療を受けましょう。

10個以上

早期に治療しないと、全身の健康に影響を及ぼすかもしれません。

